



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月23日

企業・団体名 株式会社精田建鉄

代表者名 代表取締役 精田 隆宏

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 建築物の耐久性の向上で災害に強いまちづくりに資する</p> <p>【実施状況】 ・風害に強い新商品の普及を図り、主力商品である屋根材や外装材のさらなる強度や耐久性を追求しています。 ・耐震性の強化された耐火パネルの普及に努め、建物の安全性を高めます。また、発泡ウレタン樹脂を使用した地盤沈下の復旧ができる工法は、地震後の建物の傾きを安全に早く修繕できるので復興に貢献しています。 ・気候変動への対策として、夏の暑さを軽減する工場用大型ファンや断熱パネルの普及を推進しています。</p>
2	<p>【目標】 従業員全員が、健康で、働きがいを感じる職場環境を整える</p> <p>【実施状況】 ・令和8年2月、若年労働者向けメンタルヘルス研修を実施しました。「ストレス耐性」の大切さを学ぶことによって、ワークライフバランスをより深く考える機会としました。 ・有給休暇取得率は4ポイント減でしたが、来年度は年間休日125日を定めました。 ・男性の育児休業の取得者が増加しました。</p>
3	<p>【目標】 環境を守り、カーボンオフセットに貢献する</p> <p>【実施状況】 ・生産工程で発生する端材等は、回収・再利用を徹底しています。 ・ペーパーレスの取組として、請求書に続き納品書などもWEB閲覧・ダウンロードするシステムに切り替えました。 ・業務の更なる効率化を図るため、社内システムの大規模改修を行いました。 ・引き続き、無駄な過剰発注防止や梱包材の再利用などにも取り組んでいきます。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。